

## 金浦小学校オープンスクール



2クラスあった元小学1年生のクラスは今、教材室になっています。夏休みの間は、耐震工事のため使えなかった学童の部屋の代替室として活躍しました。

隣が今の小学1年生のクラスです。



その教室には37人の子供たちが学んでいます。教室がとても狭く感じられました。5月以降転校生があり37人になったけど、5月1日現在で2クラスにする条件に満たなかったことから現状のまま一クラスとのことでした。いつでも子供の数が増えれば、条件を満たした時から2クラスにできるようにすべきです。

真ん中の列は、3人が机を並べています。たとえ支援員の方がついたとしても、十分な理解と達成感を生み出すことはなかなか難しいと感じました。



廊下には秋の野山で手に入る自然素材を用いて、壁飾り?になるオブジェが並べられていました。これを作りながら子供たちはどんな想像をめぐらしたのでしょうか?



鴨居を利用して子供たちの書いた絵が展示されていました。子供の力強いタッチで描かれた

恐竜が私の目をひきました。



保健室をたずねると、11月5日に予定されている学芸会の練習をしていた生徒の一人が、足の皮をむいてしまったと、治療に来ていました。とてもかわいい足の裏について見とれてしまい、シャッターを切りました。

ちなみに下は手術前の私の外反母趾の足です。

運動靴はもちろん、公式の場に履いていく靴がなくなりました。

子どものきれいに並んだ指のふくらみがとても愛らしく思えたのです。



## 金浦中学校オープンスクール

あいにくの休憩時間でまとまった時間の授業参観はできませんでしたが、教室に入って生徒たちと少し話をしました。窓には山でとれた小粒な渋柿がつるされていて、風に揺れていました。



いつ訪問しても、金浦中学校で気になるのは地盤のゆるさです。もともと広大な田園地帯でした。排水機能が不十分な時代、満潮時の大雨の後には、道と川の区別ができないほどの浸水状態でした。

9月の体育祭の時バイクの前輪が滑った穴ぼこを校長先生が埋めて下さいました。



いたるところがまだ陥没・沈下しています。砂を入れても長続きしません。地盤そのものに問題があるのです。



階段を2段継ぎ足すぐらいの沈下です。ひび割れ、壁のはがれなど、とても学校だけでは対応しきれないと思います。

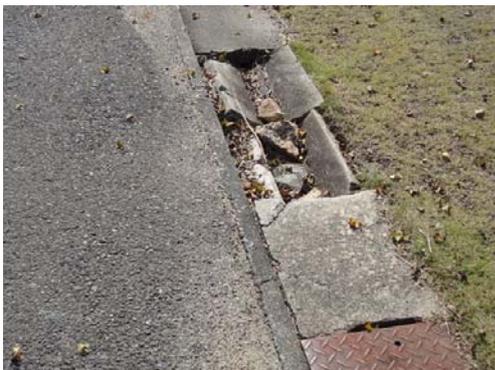


排水の悪さは校舎周辺だけではなく、土を入れても水に流され、テニスコートは東が特に水はけが悪いと言われます。



校舎とグラウンドの間に設置された排水溝も一部沈下していることや、高低差によって雨に流される砂がたまり、堆積していますが、校庭の外への排水も、排水口がつまるほど流された土砂が堆積していて水をせき止めています。

安全で衛生的な学習環境づくりを教育委員会に求めていきたいと思いました。特に金浦中学校は県下一の広さを誇り、地域の利用も多く、学校だけの管理に任せられない負担がかかります。市行政としての整備と地域の力を借りることが大切になると考えます。



## 城見・小学校オープンスクール



2階の解放スペースを使って、子供たちがお店屋さんをしていました。それぞれ工夫があって、このグループはパチンコ屋さんです。上からビー玉を転がして紙コップの受け皿に入れるというものです。「いらっしやいませ」の挨拶も練習したとのことでした。



近くにある城見保育園児も訪問していて、来年の新一年生は24人がすべて地元保育園に集まっているそうです。テープを丸めたボールを的にあて、点数によって用意した景品がもらえます。「あそこに充てるの？」とお兄さんたちに聞いて確かめボールを投げていました。

来年小学校にあがるのがきっと楽しみになる体験と交流だと思いました。私も3回のトライで、素敵などんぐりごまを景品に頂きました。

## 神島外小学校オープンスクール



24人の子供たちがちょうど校庭でサッカーをして遊んでいました。

複式3クラスの小学校です。「来客駐車場の看板が手作りで温かさを感じた」と、運転できない私を運んでくれた友人が言っていました。

子供たちが集団で休憩時間にする遊びはサッカーが多いと聞きました。体力的には、

上半身を使う遊びも必要になってくるというお話は納得できます。来年度中学生が1名の予定とのことでした。町おこしの努力もありますし、実り多いことを願うばかりです。



神島外中学校がすぐ隣にあります。市の研究指定校になっているとのお話を聞きました。

3年生が隣接する保育所に年一度の実習に出かけていました。中学生と地域の園児たちとの交流を見たのはここが初めてです。鬼ごっこや滑り台、ブランコや砂遊び、男子も女子も一日保育士さんを楽しんでいました。

## 神島内小学校オープンスクール



シンがあるのでしょうか？

いつ訪問しても玄関外には色とりどりの花があり、目を楽しませてくれる学校です。

階段を上がると、5年生のミシンを使った作品が並べられてありました。大人顔負けの力作です。

NHK朝ドラのカーネーションを思い浮かべました。主人公が初めてミシンに触れてから80年後の今日、子供たちの家庭にはどんなミ



いと感じました。

5年生の英語の授業を参観しました。ALTの先生が国旗を示して英語で国の名を言える、その国に行きたい“ I want to go to . . . ”の構文練習でした。

子供たちは元気に手を挙げ、間違えてもへこたれず、活気に満ちた授業風景でした。

ただ5年生が1時間で学習する内容としては少し単調で物足りな